

2014年2月28日
マツダ株式会社
住友商事株式会社

マツダと住友商事、メキシコにおける 合併生産拠点「MMVO」の開所式を実施

マツダ株式会社(本社:広島県安芸郡府中町 社長:小飼 雅道 以下、マツダ)と住友商事株式会社(本社:東京都中央区 社長:中村 邦晴 以下、住友商事)は、本日、両社のメキシコ合衆国における合併生産拠点「Mazda de Mexico Vehicle Operation」*(以下、MMVO)が開所式を実施したと発表しました。

式典には、MMVO の江川 恵司社長をはじめとする従業員に加えて、マツダ、住友商事および取引先関係者、ならびに来賓としてメキシコ合衆国、グアナフアト州、サラマンカ市などの要人を迎え、合計で約 600 名が出席し、同工場の開所を祝うスピーチや量産第 1 号車へのサインなどが行われました。

開所式であいさつしたマツダの山内孝 代表取締役会長は「本日、MMVO 開所式を迎えることができたのは多くの関係者の方々のご支援によるものであり、心より御礼申し上げます。MMVO は、良き企業市民としてメキシコ経済・自動車産業のさらなる発展に貢献すること、重要なグローバル戦略拠点としてマツダの構造改革を成功に導き新たな歴史を築いていくこと、SKYACTIV 技術搭載車をより多くのお客様にお届けし地球環境保全に貢献することの 3 つの使命があります。これらの実現に向けて、引き続き全力を挙げて推進していくこととお約束します」と述べました。

また、住友商事の中村社長は「本日、計画通り順調に開所式を迎えることができたのは関係者のご尽力とご支援の賜であると、感動と感謝の気持ちで一杯です。MMVO の事業は、そこで働く従業員だけでなく、サラマンカ市、グアナフアト州、メキシコとそこで暮らす人々の暮らしを豊かにし、そこで作られた製品を購入した世界中のお客様が抱く夢を実現するものであることを確信しております。私どもはこれからもグアナフアト州と日本、メキシコと世界を結ぶ架け橋となれるよう、力を尽くしてまいります」と述べました。

MMVO は、マツダと住友商事の強みを生かした新たな協業事業として、成長著しいメキシコ合衆国の事業強化を目的に設立しました。MMVO は、2014 年 1 月に米国向け「Mazda3(日本名:マツダ アクセラ)の量産を開始し、順次中南米や欧州向け車両を生産する計画です。なお生産能力は現在年間 14 万台で、今後「Mazda2(日本名:マツダ デミオ)」など生産車種を拡大し、2016 年 3 月期に 23 万台まで引き上げる計画です。

【MMVO の沿革】

2011 年 9 月: マツダと住友商事が合併で MMVO を設立
10 月: MMVO の起工式を実施
2013 年 1 月: MMVO の年間生産能力を 2016 年 3 月期に 23 万台(トヨタ車分含)への引き上げを公表
2014 年 1 月: 量産開始
2 月: MMVO の開所式を実施
10 月: エンジン機械加工工場稼働開始(予定)

以 上

* 「Mazda Motor Manufacturing de Mexico, S.A. de C.V.」と「Mazda Motor Operaciones de Mexico, S.A. de C.V.」を総称した名称

【本件に関するお問い合わせ】

マツダ株式会社	国内広報部(東京)	Tel: 03-3508-5056
	グローバル広報企画部(広島)	Tel: 082-282-5253
住友商事株式会社	広報部	Tel: 03-5166-3100